

国語 三六	第三学年及び第四学年の内容 故事成語	名前	年	組	番
----------	-----------------------	----	---	---	---

つぎ ぶん
次の文の ———— の ことせいご
故事成語の 意味 いみ
としてふさわしいものを
あとのアからウの中から なか えら
選び、（ ）の中に かに
書きましょう。

① ここまでねばったが、もう ばんじきゆう
万事休すだ。（ ）

② うわさには 聞き
聞いていたが、まさに ひやくぶん いっけん
百聞は一見にしかず
である。（ ）

③ まちがった くすりえら
薬選びは、 びようき あっか
病気の 悪化を じよちよう
助長する
恐れがある。 おそ
（ ）

ア てだす
手助けして 伸ばすこと。 の

イ ひと き
人から 聞くよりも、 じっさい
実際に じぶん
自分の 目め
で 確かめると
よくわかること。 たし

ウ て ほご
手の 施しようがない。 すべてが きゆうし
休止してしまふこと。